

4月 校長室より

# 平成25年度 福岡小 スタート 新任式、始業式、入学式 児童625名 職員42名

4月8日(月)、桜吹雪の下で平成25年度の新任式・始業式・入学式を行いました。昨年より、児童数7名増の625名、22学級のスタートでした。新任式で6名の本校に新しく転入された先生の紹介をしました。引き続いての始業式では、児童が「よく学び」「よく遊び」「よく食べる」活力ある福岡小にするために、「よく見て聞いて、よく考えて、自分でやろう」をスローガンに学校生活の中で自分から進んで何事にも挑戦し、新しい自分を発見するように呼びかけました。児童も教師も学校の生活で、当たり前のことを



継続していくことを意識して、からだの芯の育成に努めます。元気いっぱいの福岡小が動き始めました。



入学式は、10時から体育館で新1年生、113名を迎え、代表して6年生が参加して行われました。お世話係の6年生の手をぎゅっと握って、緊張の面持ちで入場した新1年生は、担任の先生から名前を呼ばれると大きな声で立派に返事ができました。

1年生は、9日(火)から朝の通学班別で登校しました。小学校での自立した生活が始まりました。小学校で生活する6年間の豊かな体験は、子供たちのできることを増やし成長の糧になります。学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たし、温かく見守っていきたいです。

## 大松の伝統を受け継いで、未来に生きる子の育成

福岡小(ふくおか)の合言葉

不屈の心で やり通す

工夫・創意に 心がける

思いやりの心で 助け合う

体を鍛え 安全に努める

「よく見て聞いて よく考えて 自分でやろう」  
当たり前のことを 続けてやり通す からだを育てよう



**大志の像**



土呂陣屋の**大松**

＝ 本年度の学校運営 ＝

1 教育目標

**知・徳・体が調和し、心豊かに生き抜く人間を育てる**

2 経営方針

「すべては子供たちのために」を合言葉に、活気と思いやり、愛のある厳しさと温かさのある学校づくりを推進する。

3 重点努力目標

① 心の教育の充実を図り、心豊かに生きる力をはぐくむ。

- ・児童詩教育、からだレッスンなどで理解するからだと表現するからだの融和
- ・いのちの教育「すこやかスクール in ふくおか」、食育の充実
- ・英語活動、岡崎（福岡）の心の醸成、環境教育を軸にしたE S Dの推進

② 確かな学力と、学ぶ意欲をはぐくむ授業づくりに努める。

- ・基礎学力（読む・書く・計算）の定着と学習習慣（聞く・話す等）の確立
- ・深い読みを基盤とした言語活動、体験活動と英語活動の充実
- ・課題や目標を明確にし、成就感の味わえる授業の展開

③ 自立を促す学校生活を展開する。

- ・生活や学習のルールづくりと、自他を大切にすることの意識の確立
- ・委員会や集会など児童が中心となる活動の充実

④ 明るさと温かさ、活気を醸し出す環境への意識を育てる。

- ・「元気なあいさつ 明るい笑顔」の励行と支え合う心を体感する環境教育の充実

⑤ 開かれた学校・安全な学校づくりと、学校・家庭・地域との連携を強化する。

- ・学校関係者評価委員会による意見交換の場の設定と児童の安全対策の充実

⑥ 教職員の資質・専門的力量的向上を目指し、現職研修の充実を努める。

- ・講師を招聘しての現職研修や校内授業研究会の計画的な実施